

---

---

# 米国経済展望

2019年7月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

- ◆概況 ..... p. 1
- ◆トピックス①：米中通商摩擦は小休止も、通商政策の不透明感は残存... p. 3
- ◆トピックス②：住宅販売は持ち直しも、住宅着工の大幅増加は見込み薄 p. 4
- ◆米国景気・金利見通し..... p. 5
- ◆Fed Watch：政策金利据え置きへ..... p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 井上 恵理菜 Tel：03-6833-6380 Mail：inoue.erina@jri.co.jp

- ◆本資料は2019年7月5日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 景気概況：個人消費は堅調も、消費者マインドが下振れ

## ◆所得環境は良好

5月の名目可処分所得は前月比+0.5%と2ヵ月連続で堅調な伸びに。4月以降、利子・配当所得が大きく増加したことが主因。

6月の失業率は3.7%と低水準での推移が続いたほか、時間当たり賃金も前年比+3.1%と3%を上回る伸びを維持。雇用・所得環境は引き続き良好。

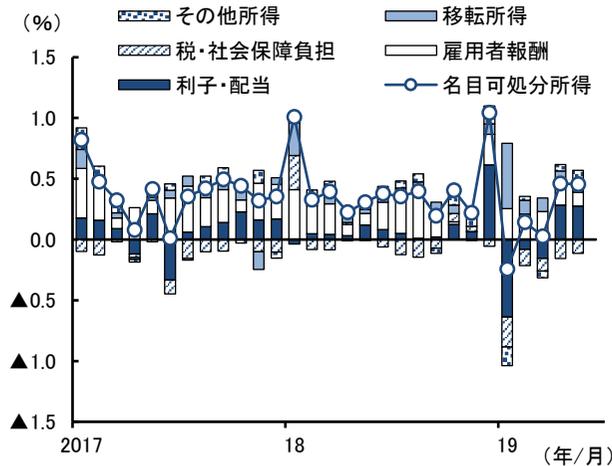
## ◆消費も堅調

5月の実質個人消費は3ヵ月連続で増加。良好な雇用・所得環境が消費を下支え。年末年始にかけて消費を下押ししていた株価下落や政府機関の閉鎖、寒波などの影響が剥落し、消費は巡航速度に戻ったと判断。

## ◆消費者マインドは下振れ

6月の消費者マインドは前月から大きく低下。もっとも、調査期間が6月上旬であるため、6月7日に決まった対メキシコ関税の無期限停止が十分に織り込まれていない可能性が大。さらに、6月末の米中首脳会談を受けた米中通商協議の再開や株価の最高値更新などを踏まえると、先行きは持ち直しに転じる見通し。

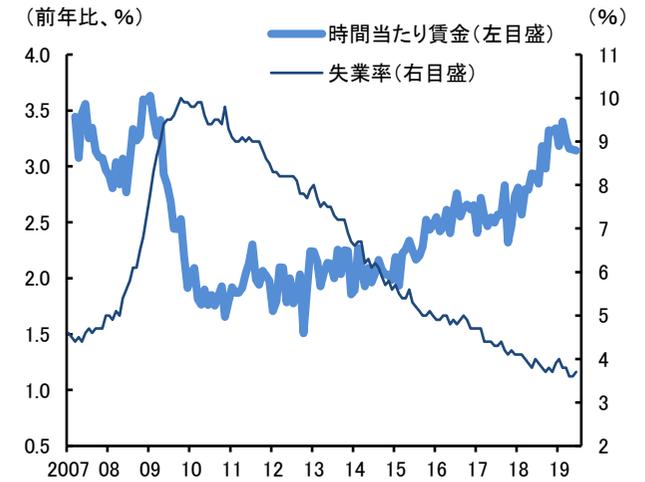
### 名目可処分所得(前月比)



(資料) Bureau of Economic Analysis

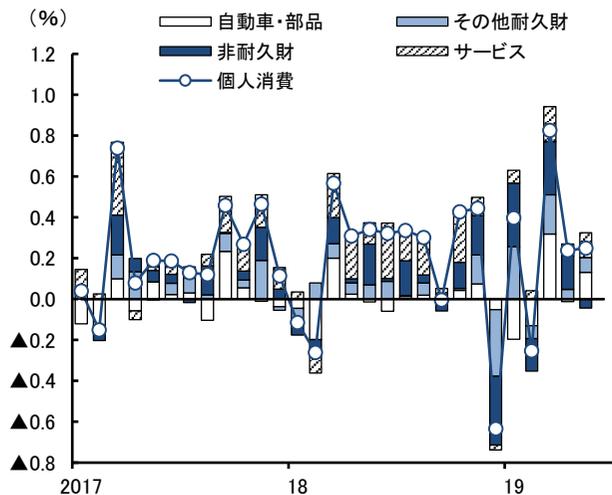
(注) 移転所得はメディケイドや失業保険給付などの政府からの受取で、毎年1月には更新によって大きく変動する。

### 失業率と時間当たり賃金



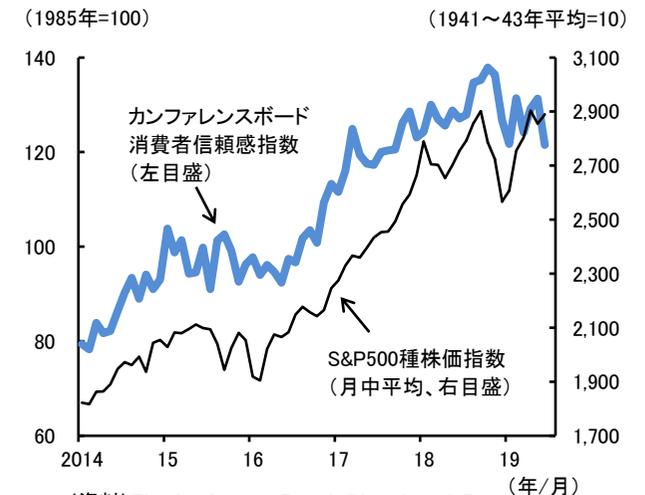
(資料) Bureau of Labor Statistics

### 実質個人消費支出(前月比)



(資料) Bureau of Economic Analysis

### 株価と消費者マインド



(資料) The Conference Board、Bloomberg L.P.

(注) 消費者信頼感指数の調査期間は6月1日～14日。

# 景気概況：生産持ち直しも、企業マインドは悪化

## ◆輸出は増加

5月の実質輸出は、中国向けの持ち直しを主因に、4ヵ月ぶりに増加。もっとも、貿易摩擦やドル高が輸出の下押しに作用し続けるため、先行き輸出の伸びは緩やかにとどまる見通し。

## ◆生産は増加

5月の製造業生産はプラスに転化し、設備稼働率も下げ止まり。もっとも、先行きは、外需の弱含みや貿易摩擦の持続を背景に、力強い回復は見込み薄。

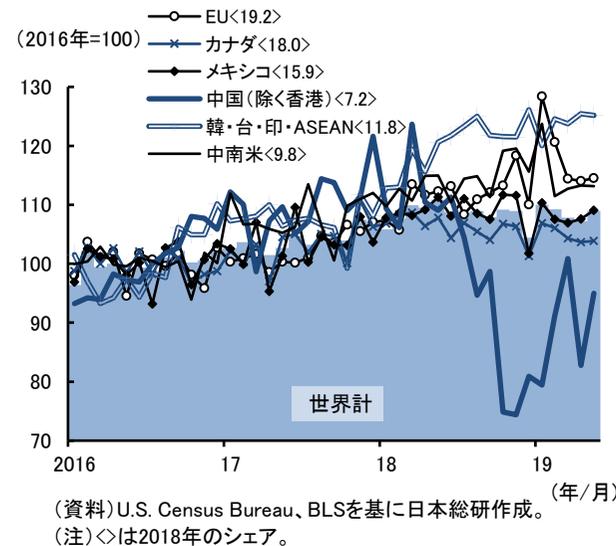
## ◆設備投資は底堅さを維持

地区連銀調査の製造業の設備投資見通しは依然として高水準で推移。先行き、設備投資の伸びは、2017～18年に見られたような力強いペースから鈍化するとみられるものの、大幅な落ち込みは回避されると予想。

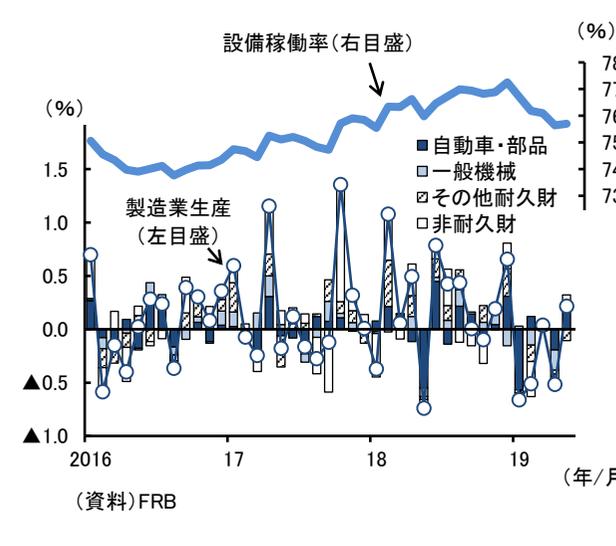
## ◆企業マインドは悪化

6月のISM製造業景況指数は前月から低下。外需だけでなく内需も含めた新規受注は良し悪しの判断の分かれ目である50まで下振れ。もっとも、調査回答後に決まった米中通商協議の再開などを受け、当面は、更なる下振れは避けられる公算が大。

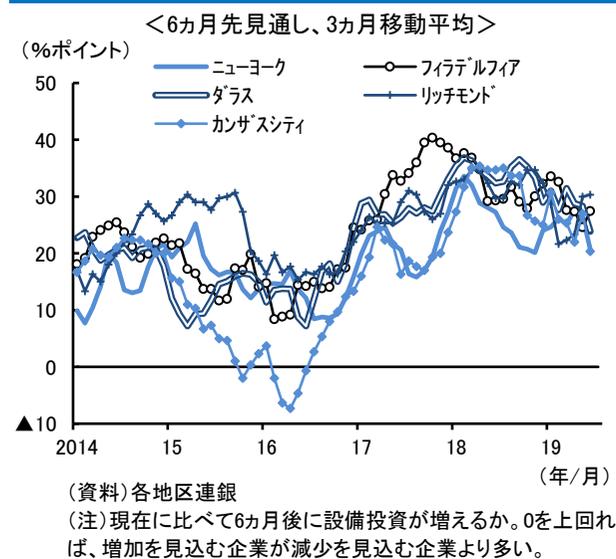
## 地域別実質輸出(季調値)



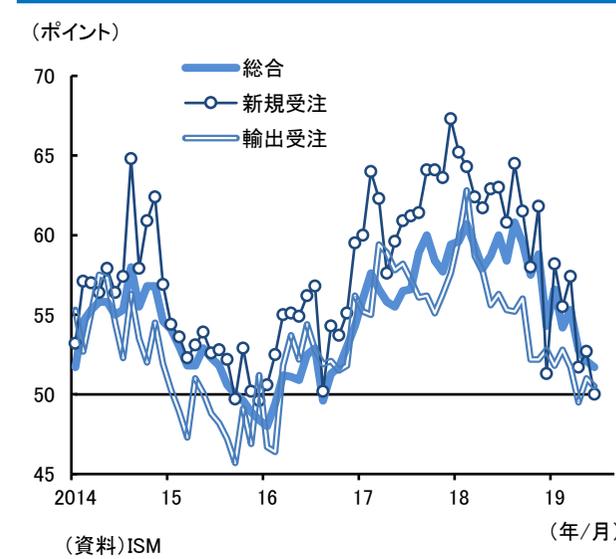
## 製造業生産(前月比)と設備稼働率



## 製造業の設備投資見通し(地区連銀調査)



## ISM製造業景況指数



# トピックス①：米中通商摩擦は小休止も、通商政策の不透明感は残存

## ◆当面の関税引き上げは回避

米国は、6月29日の米中首脳会談を受け、対中関税第4弾の発動停止と通商交渉の再開を発表。対メキシコ関税も6月7日に発動停止が発表されており、当面は、関税率の引き上げによる家計や企業へのマイナス影響は避けられる見通し。

## ◆通商政策の先行きは引き続き不透明

一方、米国は、7月1日に対EU関税の上積み検討を表明。

現在、米国は輸出入割合の高い中国や北米、EU、日本などと交渉中で、通商政策の先行き不透明感が残存。なお、各国別の交渉の中で、自動車・自動車部品の輸出入についても議論を継続。

米国の産業別にみると、コンピュータ・電子製品や航空機、一般・電気機械、自動車産業などで輸出入ともに依存度が高い状況。今後、貿易摩擦が激化すれば、原材料や部品の輸入コストの高まりや完成品の輸出の減少を通じて、これらの業種の生産が大きく下振れる恐れ。

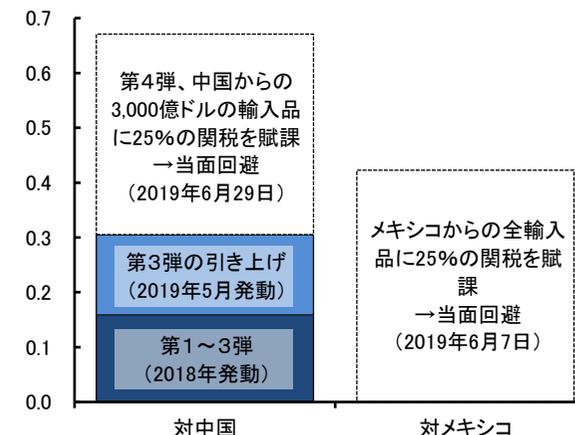
## 米国と各国の通商交渉

相手国・対象品目	内容
中国	トランプ大統領は6月29日、米国が中国からの輸入額約3,000億ドルに対する関税賦課(第4弾)の当面延期を発表。
メキシコ	トランプ大統領は6月7日、不法移民対策を巡り検討していたメキシコからの全輸入品に対する関税発動の無期限停止を発表。
北米	USMCA(新NAFTA)にメキシコが批准、米国とカナダは未批准。
EU	米通商代表部は7月1日、EUの民間航空機大手エアバスへの補助金を巡り、現在関税賦課を検討しているEUからの輸入品210億ドル分にさらに40億ドル分も対象品目に加えることを提案。
日本	交渉中。特に自動車・自動車部品関税を巡り対立。
鉄鋼・アルミニウム	カナダ、メキシコ、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、メキシコ、韓国は適用除外。鉄鋼輸出国の中国、ロシア、日本には適用されており、米国需要家による申請が通った品目のみ適用除外。
自動車・自動車部品	米通商代表部は5月17日、関税発動の180日間の延期を発表。この間に、各国別交渉。

(資料)各種報道を基に日本総研作成

## 対中・対墨輸入への追加関税の規模

(対名目GDP比、%)



(資料)米商務省、米通商代表部、BEA、各種報道を基に日本総研作成

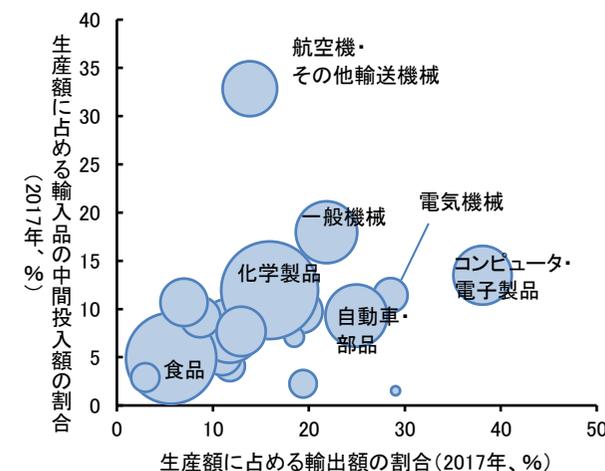
## 米国の主要輸出入相手国(2018年)

(単位:金額は億ドル、割合は%)

順位	輸入			輸出		
	相手国	金額	割合	相手国	金額	割合
1	中国	5395	21	カナダ	2987	18
2	メキシコ	3465	14	メキシコ	2650	16
3	カナダ	3185	13	中国	1203	7
4	日本	1426	6	日本	750	5
5	ドイツ	1259	5	英国	662	4
	その他	10698	42	その他	8389	50
	輸入合計	25428	100	輸出合計	16641	100
	(対名目GDP比)	(12%)		(対名目GDP比)	(8%)	

(資料)U.S. Census Bureau、BEAを基に日本総研作成

## 製造業の業種別輸出入依存度



(資料)FRB、BEAを基に日本総研作成  
(注)バブルの大きさは、製造業生産に占める割合(2019年4月)

# トピックス②：住宅販売は持ち直しも、住宅着工の大幅増加は見込み薄

## ◆住宅販売は持ち直し

住宅販売は、2018年末を底に持ち直し。F R Bの利上げ停止を背景に、19年入り以降、住宅ローン金利が低下。これに伴い、家計の世帯収入対比でみた住宅ローン返済額が低下し、住宅取得が容易になったことが主因。

先行きも、F R Bの利下げを背景に住宅ローン金利の低下が見込まれるため、家計の住宅ローン返済負担の低減が住宅販売の下支えとなる見通し。

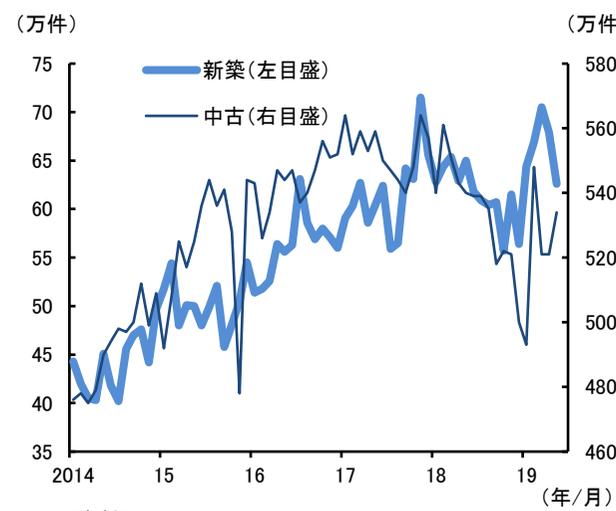
## ◆住宅着工の大幅増加は見込み薄

一方、足許の住宅着工は年率130万件と、世帯数の増加ペースと同水準まで回復。先行き、人口の伸び悩みにより世帯数の増加ペースの鈍化が見込まれるなか、住宅着工の上振れ余地は小。

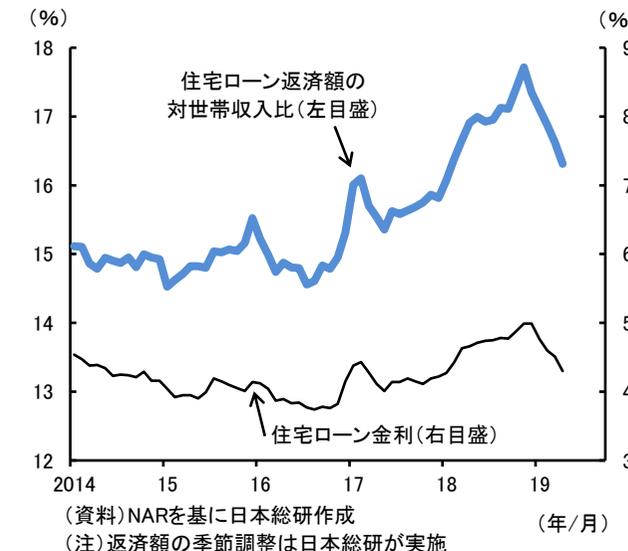
加えて、足許で新築住宅の在庫率が上昇傾向にあり、懸念されていた住宅供給の不足は解消されつつある状況。

以上を踏まえると、先行き、住宅着工の大幅増加は見込み薄。

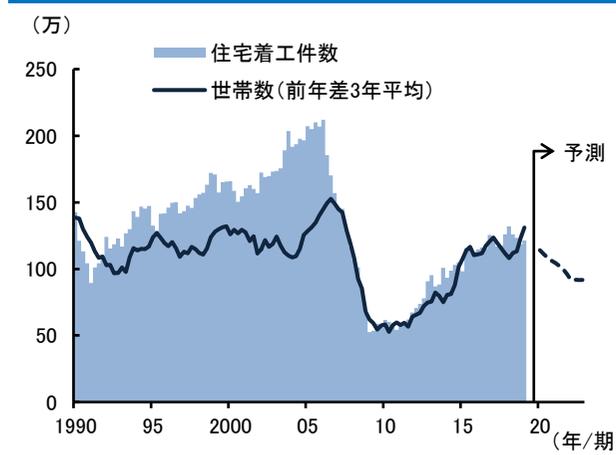
### 住宅販売件数



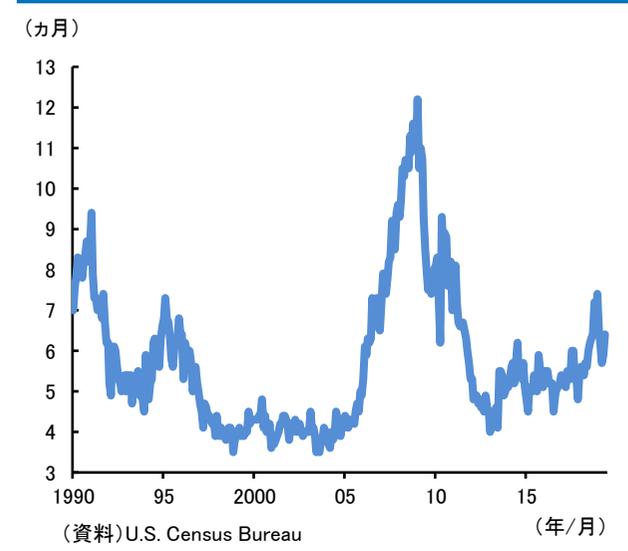
### 住宅ローン金利と返済額



### 住宅着工件数と世帯数



### 新築住宅在庫率



# 米国景気・金利見通し：成長ペースは減速へ

## ◆ 2%前後の成長ペースに減速

米国景気は、拡張的な財政政策の効果が剥落するなか、回復ペースが鈍化する見込み。もっとも、良好な雇用・所得環境を背景とした個人消費の拡大や、企業収益の底堅い伸びを受けた設備投資の緩やかな増加などから、民間部門主導の自律的な景気回復は持続。成長ペースは2%前後とみられる潜在成長率の水準は維持する見通し。

なお、トランプ政権が対中輸入関税の拡大や自動車への追加関税の賦課に踏み切った場合、コスト高等を通じた家計・企業マインドの悪化や企業収益の落ち込みは避けられず、景気が大きく下振れするリスク。

## ◆ FRBは利下げへ

FRBは、インフレ圧力が限定的とみられるなか、貿易摩擦を契機とした金融市場や世界経済の不安定化による景気の下振れを回避するため、9月にも利下げに踏み切る見通し。

長期金利は、FRBの利下げを受け、当面低水準での動きが続く見通し。

## 米国経済・物価見通し

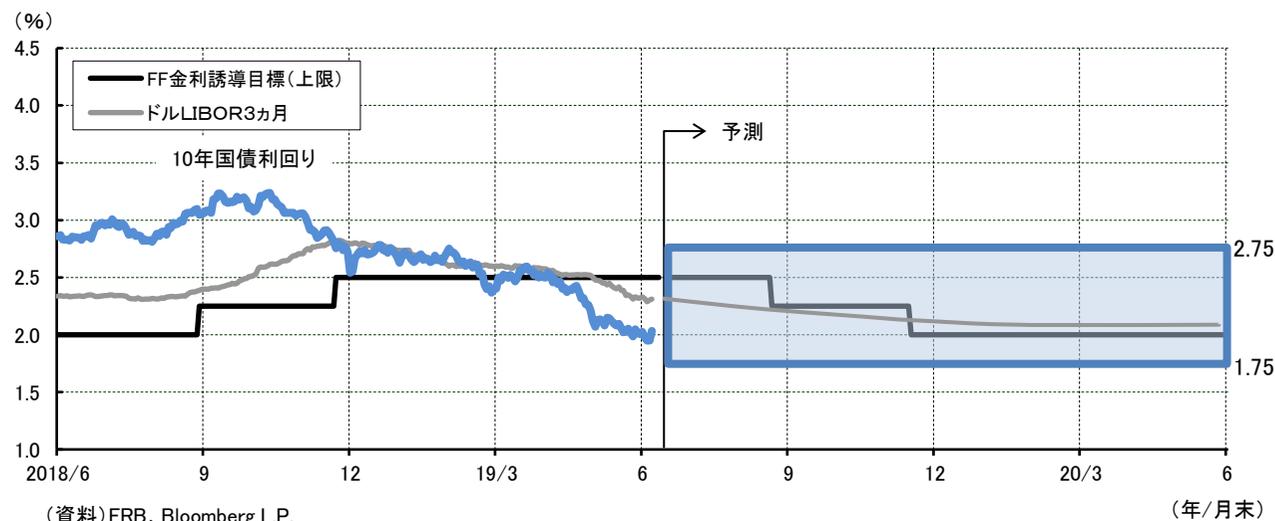
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2018年		2019年				2020年		2018年 (実績)	2019年 (予測)	2020年
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6			
	(実績)		(予測)								
実質GDP	3.4	2.2	3.1	1.8	2.0	1.9	1.9	1.9	2.9	2.6	1.9
個人消費	3.5	2.5	0.9	2.4	2.1	2.1	2.1	2.1	2.6	2.2	2.1
住宅投資	▲ 3.6	▲ 4.7	▲ 2.0	▲ 0.3	0.2	0.3	0.5	0.7	▲ 0.3	▲ 1.9	0.4
設備投資	2.5	5.4	4.4	2.2	3.1	3.2	3.2	3.1	6.9	4.0	3.1
在庫投資(寄与度)	2.3	0.1	0.6	▲ 0.3	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.0
政府支出	2.6	▲ 0.4	2.8	2.0	1.4	1.2	1.1	1.1	1.5	1.7	1.2
純輸出(寄与度)	▲ 2.0	▲ 0.1	0.9	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.0	▲ 0.2
輸出	▲ 4.9	1.8	5.4	1.8	2.2	2.2	2.1	2.0	4.0	2.3	2.1
輸入	9.3	2.0	▲ 1.9	2.3	2.8	2.9	2.9	2.8	4.5	1.9	2.8
実質最終需要	0.7	2.1	2.8	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9	2.8	2.3	1.9
消費者物価	2.6	2.2	1.6	1.7	1.6	1.9	2.0	1.9	2.4	1.7	1.9
除く食料・エネルギー	2.2	2.2	2.1	2.0	2.0	2.1	2.0	1.9	2.1	2.1	1.9

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



# Fed Watch : F R Bは早期に利下げへ

## ◆利下げの可能性を示唆

F R Bは6月18、19日に開催されたF O M Cで、年内に利下げを行う可能性を示唆。まず、声明文で、景気見直しに対する「不確実性が高まっている」と指摘。その上で、前回までに採用していた、適切な政策金利を「忍耐強く」判断するとの文言を削除し、景気拡大を維持するために「適切な行動を取る」との文言を追加。不確実性が晴れなければ、利下げも辞さないとの考えを反映。

次に、F O M C参加者の政策金利の見通しでは、17名中8名の参加者が、年内の利下げを想定。うち7名は、2019年末時点の政策金利が現行よりも0.5%低い水準になると予想。前回3月の見通しでは、年内利下げを見通す参加者が0人だったことを踏まえると、利下げ方向に大きく転換。

## ◆早期に利下げ実施へ

以上を踏まえ、F R Bは9月に利下げに踏み切ると予想。

米中通商交渉の再開により、当面の貿易摩擦の激化は回避されたほか、6月の雇用統計で良好な雇用所得環境の持続が確認されたため、性急な利下げの必要性は低く、7月のF O M Cでの利下げの可能性は小。

一方、米国と各国との通商交渉は続いており、貿易摩擦の激化による景気下振れリスクは残存。一部の経済指標で景気減速の兆しがみられることから、F R Bは9月にも景気失速を回避するための予防的な利下げを行う見込み。

## FOMC声明(要旨)

今回(2019年6月18日、19日)	前回(2019年4月30日、5月1日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は<b>緩やかなペースで拡大している</b>。雇用の伸びは均してみればここ数か月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。<b>家計支出の伸びは今年初めの頃より回復したとみられるが、企業の設備投資の指標は軟調だった</b>。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。市場ベースのインフレ見通しの指標はここ数か月で<b>低下し</b>、調査に基づいた長期的なインフレ期待の指標は、あまり変わっていない。</li> <li>委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみているが、<b>この見直しに対する不確実性は高まった</b>。こうした不確実性と抑制されたインフレ圧力を考慮し、<b>委員会は今後入手される情報が経済見直しに及ぼす影響を注視し、力強い労働市場と対称的な2%の目標に近いインフレ率、景気拡大を維持するために適切な行動を取る</b>。</li> <li>FF金利の誘導目標レンジを2.25~2.50%で維持することを決定。<b>反対したのはブラド委員で、FF金利の誘導目標レンジを2.00~2.25%に引き下げるのが好ましいと主張</b>。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は<b>堅調なペースで拡大した</b>。雇用の伸びは均してみればここ数か月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。第1四半期に家計支出と企業の設備投資の伸びは減速した。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は<b>低下し(今回削除)</b>、2%を下回っている。総じて(今回削除)、市場ベースのインフレ見通しの指標はここ数か月で<b>低く</b>とどまっており、調査に基づいた長期的なインフレ期待の指標は、あまり変わっていない。</li> <li>委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみている。<b>世界経済と金融の動向、抑制されたインフレ圧力を考慮し、どのようなFF金利の目標誘導レンジの将来的な調整がこれらの結果になるために適切かを決める際に、委員会は忍耐強くなるだろう</b>。</li> <li>FF金利の誘導目標レンジを2.25~2.50%で維持することを決定。<b>政策決定の投票ですべての委員が賛成</b>。</li> </ul>
<p>景気判断・認識</p>	
<p>金融政策</p>	

(資料)FRBを基に日本総研作成

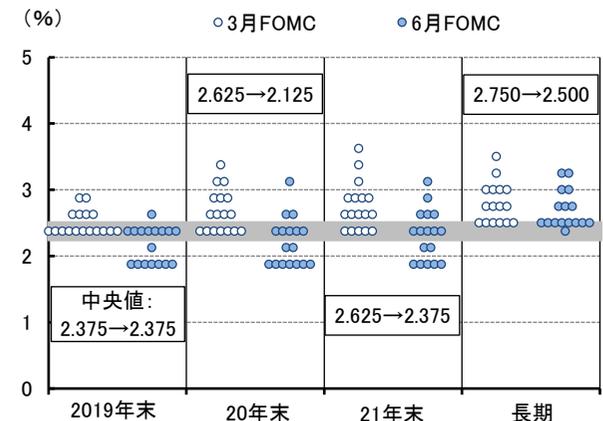
## FOMC参加者の経済・物価・政策金利の見通し

		(中央値、%)			
		2019年	2020年	2021年	長期
実質GDP成長率	6月見通し	2.1	2.0	1.8	1.9
	3月見通し	2.1	1.9	1.8	1.9
失業率	6月見通し	3.6	3.7	3.8	4.2
	3月見通し	3.7	3.8	3.9	4.3
PCEデフレーター	6月見通し	1.5	1.9	2.0	2.0
	3月見通し	1.8	2.0	2.0	2.0
コアPCEデフレーター	6月見通し	1.8	1.9	2.0	—
	3月見通し	2.0	2.0	2.0	—
FF金利(政策金利)	6月見通し	2.4	2.1	2.4	2.5
	3月見通し	2.4	2.6	2.6	2.8

(資料)FRBを基に日本総研作成

(注)実質GDP、PCEインフレ率は各年10~12月期の前年比、失業率は各年10~12月期の平均値。FF金利は、誘導目標レンジの中央値もしくはピンポイント誘導値。

## FOMC参加者の政策金利の見通し



(資料)FRB

(注)ポイント(○)は各FOMC参加者の予測値を示す。参加者は17人。参加者の一人が長期の予測値を回答せず。シャドローは足許の金利水準。

### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	F F 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	N Y ダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユーロ・ スワップ50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲ 0.14	▲ 0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲ 0.20	▲ 0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.83
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲ 0.24	▲ 0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲ 0.24	▲ 0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1124.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.30
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.40
18/7	111.47	130.27	1.1686	▲ 0.0700	0.09	0.05	22309.06	1.91	2.34	2.89	24978.23	2793.64	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.27	3460.89	70.58	1237.70
18/8	111.03	128.22	1.1548	▲ 0.0593	0.09	0.10	22494.14	1.91	2.32	2.89	25629.99	2857.82	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.31	3436.83	67.85	1200.43
18/9	112.05	130.62	1.1660	▲ 0.0586	0.06	0.12	23159.29	1.95	2.35	2.99	26232.67	2901.50	▲ 0.36	▲ 0.32	0.44	1.53	3365.23	70.08	1198.08
18/10	112.79	129.49	1.1480	▲ 0.0603	0.05	0.14	22690.78	2.19	2.46	3.16	25609.34	2785.46	▲ 0.37	▲ 0.32	0.46	1.56	3244.55	70.76	1215.35
18/11	113.37	128.80	1.1362	▲ 0.0701	0.05	0.10	21967.87	2.20	2.65	3.11	25258.68	2723.23	▲ 0.36	▲ 0.32	0.38	1.44	3186.40	56.69	1220.98
18/12	112.17	127.60	1.1376	▲ 0.0676	0.05	0.04	21032.42	2.27	2.79	2.83	23805.55	2567.31	▲ 0.36	▲ 0.31	0.25	1.27	3057.84	48.98	1252.64
19/1	108.99	124.47	1.1420	▲ 0.0643	0.04	0.00	20460.51	2.40	2.77	2.71	24157.80	2607.39	▲ 0.37	▲ 0.31	0.22	1.28	3088.65	51.55	1292.02
19/2	110.46	125.32	1.1347	▲ 0.0554	0.03	▲ 0.03	21123.64	2.40	2.68	2.67	25605.53	2754.86	▲ 0.37	▲ 0.31	0.13	1.20	3223.07	54.98	1319.19
19/3	111.13	125.58	1.1299	▲ 0.0442	0.03	▲ 0.04	21414.88	2.41	2.61	2.57	25722.62	2803.98	▲ 0.37	▲ 0.31	0.06	1.15	3332.86	58.17	1300.81
19/4	111.69	125.46	1.1233	▲ 0.0676	0.05	▲ 0.04	21964.86	2.42	2.59	2.53	26401.58	2903.80	▲ 0.37	▲ 0.31	0.01	1.15	3458.76	63.87	1285.76
19/5	109.98	122.99	1.1183	▲ 0.0495	0.05	▲ 0.06	21218.38	2.39	2.53	2.39	25744.79	2854.71	▲ 0.37	▲ 0.31	▲ 0.08	1.06	3385.41	60.87	1284.21
19/6	108.07	122.06	1.1295	▲ 0.0626	0.04	▲ 0.14	21060.21	2.07	2.40	2.07	26160.10	2890.17	▲ 0.36	▲ 0.33	▲ 0.27	0.84	3405.95	54.71	1361.81